

Press Release

各 位

三菱UFJ国際投信株式会社
 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』 インデックスファンドとして初の^{※1}純資産総額1兆円を突破

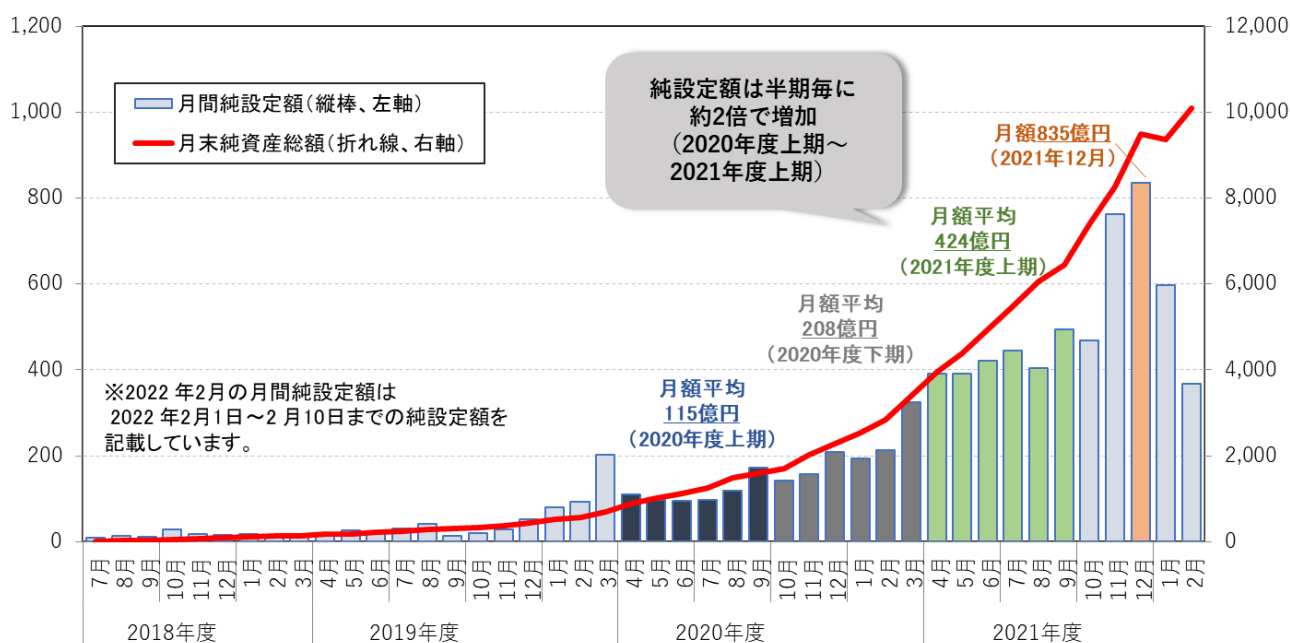
この度、三菱UFJ国際投信株式会社(取締役社長 ^{よこかわ すなお} 横川 直)は、『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』の純資産総額が2月10日に1兆96億円と、1兆円を突破したことをお知らせいたします。

2018年7月3日に設定した同ファンドは、多くの投資家の皆さまにご愛顧いただき、設定来順調に残高を増やしてまいりました。月間の純設定額は年々大きく伸びており、2020年度上期は月額平均で115億円、下期は同208億円、2021年度上期は同424億円となり、2020年度下期の約2倍に増加しました。なお、2021年12月は835億円と2021年度上期月額平均の約2倍となり、同ファンドにおける月間純設定額の過去最高を記録しました。

また、同ファンドの純資産総額は、業界全体(国内公募株式投信(除くETF))^{※2}では3番目のファンドとなり、投資信託協会の商品分類における補足分類にてインデックス型と分類されているインデックスファンドとしては最大、かつ1兆円を超えた初めてのファンド^{※1}となります(2022年2月10日現在)。

同ファンドはネット取引をご利用の皆さまに主に保有して頂いており、特に大手ネット証券を通じた同ファンドの保有者は2021年12月末時点ではすでに156万人^{※3}を超えております。

【図表】『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』の純流入額と純資産総額の推移
 (単位:億円、2018年7月3日～2022年2月10日)



※上記は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

※1 QUICK 資産運用研究所調べ。対象は※2 で示した国内公募株式投信(除くETF)のうち、投資信託協会の商品分類における補足分類にてインデックス型と分類されている 900 本のファンドを対象(2022 年 2 月 9 日現在)に、過去に月末ベースで純資産総額が 1 兆円を超えたことのあるファンド。

※2 国内公募株式投信(除くETF) 5,621 本のファンドを対象(2022 年 2 月 9 日現在)。(出所)NRI/Fundmark のデータを基に三菱 UFJ 国際投信にて調査

※3 上記の大手ネット証券 5 社にヒアリングした情報をもとにした受益者の延べ人数。複数の販売会社にて同ファンドを購入している場合は複数カウント。

三菱UFJ国際投信は、より一層、商品開発力と運用力に磨きをかけ、お客さまの多様なニーズと信頼にお応えしてまいります。引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■eMAXIS Slim(イーマクシス スリム)についてはこちら URL:<https://emaxis.jp/lp/slim/pr1/index.html>

■『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』の[投資リスク](#)、[手続・手数料等](#)

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

■当資料は、プレスリリースとして三菱UFJ国際投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

以上